



110番のしくみ

110番(ばん)は、ドロボウや交通事故(こうつうじこ)などにあつたときに急(いそ)いで警察(けいさつ)にしらせるときにつかいます。みなさんからよせられる通報(つうほう)におこたえする千葉県警察本部通信司令室(ちばけんけいさつほんぶつうしんしれいしつ)の「通信指令(つうしんしれい)システム」をご紹介します(しょうかい)します。



じけんはっせい 事件発生

事件(じけん)の早期解決(そうきかいけつ)は、事件発生直後(じけんはっせいちよくご)、いかにおおくの情報(じょうほう)をえるかにかかっています。ごきょうりよく、よろしくおねがいします。

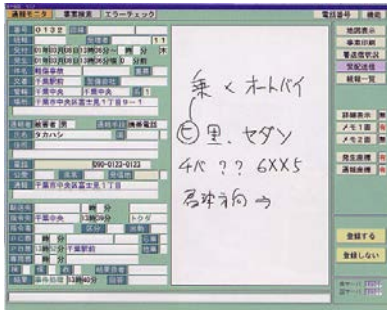




110番のしくみ

ばんじゅり 110番受理

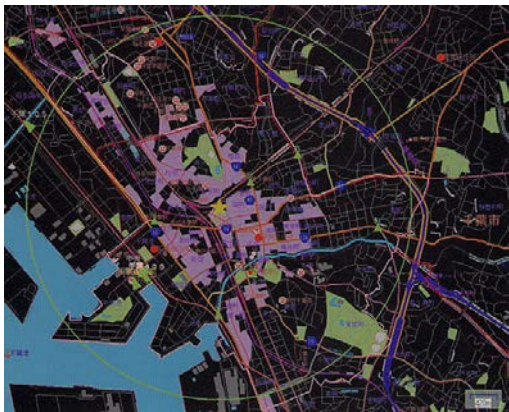
110番(ばん)通報(つうほう)を受理(じゅり)すると自動的(じどうてき)に受理画面(じゅりがめん)が表示(ひょうじ)されます。



みなさんのお話(はな)しをききながら事件(じけん)の内容(ないよう)をコンピュータに入れ、すばやく無線指令台(むせんしれいだい)や警察署(けいさつしょ)などへ送信(そうしん)します。

むせんしれい 無線指令

110番(ばん)受理(じゅり)と同時に無線指令(むせんしれい)をおこないます。



110番(ばん)受理台(じゅりだい)から送信(そうしん)された事件情報(じけんじょうほう)を地図画面(ちずがめん)によりパトカーや警察官(けいさつかん)の位置(いち)を確認(かくにん)しながら無線指令(むせんしれい)し、すばやいたいおうをはかります。



110番のしくみ

けいさつしょ 警察署

県内(けんない)すべての警察署(けいさつしょ)にも通信司令室(つうしんしらいしつ)とおなじコンピュータが整備(せいび)されていて、正確(せいかく)な発生現場(はっせいげんば)や事件情報(じけんじょうほう)が送信(そうしん)されてくることによつて的確(てきかく)に対応(たいおう)します。



げんばきゅうこう きんきゅうはいび 現場急行・緊急配備

パトカー、白バイ、ヘリコプター警備艇(けいびてい)による迅速(じんそく)・的確(てきかく)な緊急配備(きんきゅうはいび)により犯人(はんじん)をとらえます。

カーナビ画面上(がめんじょう)にちかくで活動(かつどう)しているパトカーの位置(いち)が表示(ひょうじ)されるため、犯人(はんじん)の検索(けんさく)など、的確(てきかく)な活動(かつどう)を展開(てんかい)します。



上空(じょうくう)からの映像(えいぞう)を受信(じゅしん)し、犯行現場(はんこうげんば)や逃走(とうそう)している状況(じょうきょう)などを的確(てきかく)に把握(はあく)します。



事件の解決に向けて

事件(じけん)がおきて解決(かいけつ)するまでにはいろいろなことを調(しら)べなければなりません。いったいどんなことをして解決(かいけつ)していくのでしょうか。

事件(じけん)がおこると刑事(けいじ)も現場(げんば)に急行(きゅうこう)します。



かんしきかつどう

1. 現場鑑識活動

犯罪(はんざい)のおきた現場(げんば)で犯人(はんじん)ののこしたのりや指紋(しもん)、足跡(あしあと)などをさがします。



けいさつけん

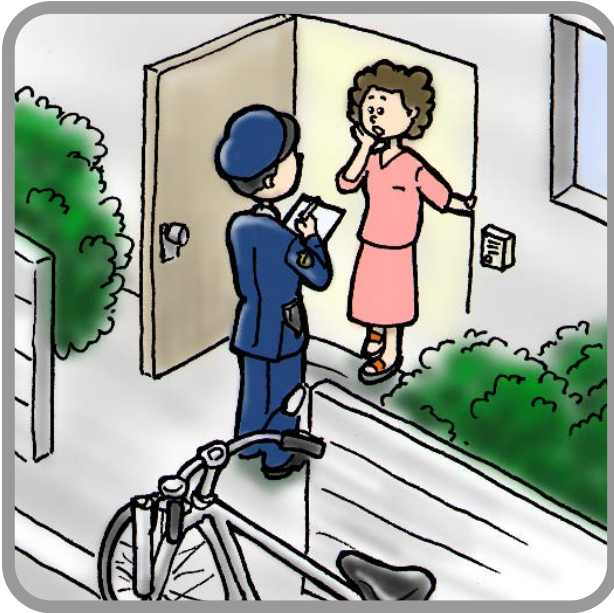
そうさ

2. 警察犬による捜査

現場(げんば)ににおいが残(のこ)っている場合(ばあい)には、警察犬(けいさつけん)をつかって追跡(ついせき)します。



事件の解決に向けて



き き こ み

3.聞き込み

現場近(げんばちか)くの家(いえ)を訪(たず)ねておかしな人や車(くるま)をみかけたりしたかどうかなど聞きいてまわります。



か が く そ う さ

4.科学捜査

事件(じけん)現場(げんば)から集(あつ)めた証拠品(しょうこひん)や血液(けつえき)がたを検査(けんさ)します。





事件の解決に向けて



かたくそうさ
5. 家宅捜査

犯人(はんにん)がかくれている場所(ばしょ)や証拠品(しょうこひん)がある場所などを捜査(そうさ)します。



はんにんのたいほ
6. 犯人の逮捕

犯人(はんにん)を見つけるとみんな協力(きょうりょく)して逮捕(たいほ)します。

